

日時 10月22日(土)

開場 13:00 開始 13:30

場所 三重大学講堂小ホール

講演 和田武・元立命館大学教授・日本環境学会会長、
自然エネルギー市民の会代表、工学博士

題目 「再生可能エネルギー社会を目指して
～世界の動向を踏まえて日本を考える～」

報告 加藤浩・三重大生命科学支援センター助教
「福島・DASH村における放射線測定」

参加費 資料代500円(学生は100円)

和田武さんのプロフィール

1941年和歌山市生まれ。京都大学大学院工学研究科修士課程修了、1996年立命館大学産業社会学部・教授(2006年まで)、同特別招聘教授(2008年退職)。

専門:「環境保全論」「再生可能エネルギー論」

☆主な著書:『拡大する世界の再生可能エネルギー』、『飛躍するドイツの再生可能エネルギー』世界思想社、『脱原発、再生可能エネルギー中心の社会へ』、『環境と平和』あけび書房、『地球環境論』、『新・地球環境論』創元社、『地球環境問題入門』実教出版。編著『環境問題を学ぶ人のために』世界思想社(1999年)、共編『市民・地域が進める地球温暖化防止』学芸出版(2007年)など多数。

みんなで考えてみませんか?

- そもそも原発はエネルギー源として成り立ちえるのだろうか
- 化石燃料にかわるエネルギーとしてどのようなものが可能だろうか、見通しはあるのだろうか
- エネルギー需給のあり方はこのままでよいのだろうか

会場までの交通手段

近鉄江戸橋(三重大学前)駅より徒歩約15分

津駅より津駅前バスのりば4番から乗車、「大学病院前」下車徒歩;全行程約15分

*ご来場には公共交通機関をご利用ください三重大学及び本学周辺には十分な駐車スペースがありません。公共交通機関をご利用ください。



これからのエネルギーについて 考えるシンポジウム



これからのエネルギーについて
考えるシンポジウム実行委員会

津市栗真町屋町1577 三重大学人文学部前田研究室気付電話
059(231)9130 E-mail:maeda@human.mie-u.ac.jp

協賛  三重大学

日本科学者会議三重支部/三重大学教職員組合/三重大学生生活協同組合/三重短期大学生生活協同組合/三重大学全学学生自治会連合会